

2016年第1回囲碁クラブ開催報告

2016年2月の囲碁クラブは日本棋院より鶴丸敬一7段をお招きして、当クラブ主催のプロ棋士交流会を行いました。

当日の参加者は加藤(三)、佐藤(清)今井、竹之内、岩本、横田、田邊、中野、苧坂(敬称略)の9名でした。



いつもの新宿碁席「秀策」にて14時より、交流会が始まりました。(集合写真前列右から2人目が鶴丸プロ)

初めは今年の棋聖戦予選よりプロが選んだ数局の大盤解説が行われメンバー一同、真剣に聞き入っていました。

(下の写真は熱弁を奮うプロと真剣な眼差しのこくど会メンバー達です。)



解説に続き指導碁が打たれました。挑戦したのは岩本、苧坂、竹之内の3名。何と全員勝利という快挙で先生から岩本、苧坂は5段。竹之内は2段という評価をいただきました。

お互い勝ったり負けたりで実感がなかったのですが、メンバー全体がレベルアップしているのかもしれない。是非また機会を作りたいと思います。

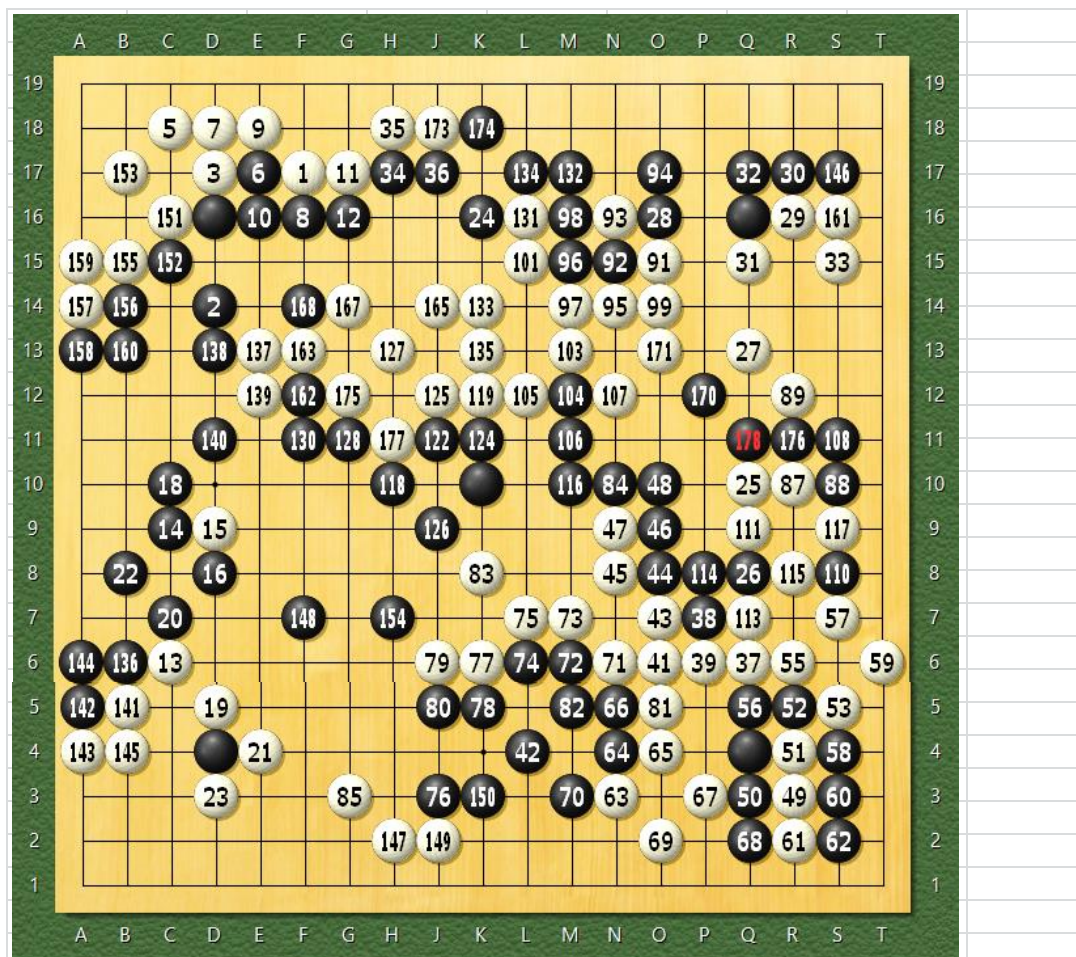


交流会の後はいつもどおり歌舞伎町の居酒屋で喉を潤しました。今回は鶴丸プロも参加プロの世界の様々なお話を聞かせていただき、楽しい時間をすごしました。

今回は参加できなかった方の為に苧坂の打碁を再現して見ましたのでご覧下さい。

■対局譜

日本棋院 鶴丸敬一7段 対 苧坂達文 (5子局)178手 黒中押し勝ち



黒 4 C17 白 17 C8 黒 40 O3 黒 54 S6 黒 86 R9 黒 90 N13 黒 100 L14 黒 102 L13
白 109 R8 黒 112 R7 (コウトル) 黒 120 J13 白 121 J10 白 123 H11 白 129 G12
黒 164 H12 黒 166 G13 白 169 G12(コウトル) 黒 172 G13(コウトル) 白 175 G12(コウトル)
白 177 H11(コウトル)

【感想】

プロとの対局は30年ぶり。以前昭和50年前後に社友会主催でプロ棋士の指導を受けた時期がありました。大きな楽しみと同時に緊張感もありました。私の碁は元来足の遅い棋風なので、置碁は得意な方でしたが、最近はやっていないので一抹の不安がありました。すぐ潰されないようスタートは慎重にすすめました。白15のツケに黒16とハネ、白17の切り違えに黒18のノビから22のポン抜きまでD4の置石を捨て左辺から上辺にかけて大模様を張ったのが、この碁の自慢です。黒88から黒90となって一時は勝ちを確信しました。ただし、右下は白37の打ち込みに黒38は好手だったが白39に黒40はやや消極的。一貫性に欠けるとプロから指摘を受けました。正しくは41と押さ

え 147 とハネなら 39 の下を切って戦う。39 の下へ曲がるのは白の形が悪い。

遡って白 31 に黒 32 も固すぎるようで黒 28 の一路右へピンとつぐのが正解らしい。

また白 93 の切り違えに黒 94 と伸びたが白 95 のところへ伸びるべきだった。上辺は荒らされるかも知れませんが、それで中原の大模様が守れば形勢有利は動かない。

実際の戦いは白 135 の 2 目ポン抜きから中原の大模様を破られ、敗色濃厚となりましたが、黒 164、166、168 とコウを仕掛け、黒 170 から黒 176 のあと 178 と打つと、右側の黒 5 子が切れなくなることをプロが見落とししていたようで白 175、177 を連打してコウを解消したものの、プロにとっては大した戦果は無く、黒は右辺を破った利益が大きく黒 178 まで起死回生の逆転となり嬉しい勝利を挙げました。

■第2回開催予定

日時 4月2日(土) 12:00～ (偶数月の第一土曜日です)

会場 碁席 「秀策」 <http://www9.plala.or.jp/bohno/>

会費 1,200 円 (席料のみです)

世話人 横田茂昭

※TEL 等のお問い合わせは kokudokai_ob@yahoo.co.jp まで

【案内図】

西武新宿駅の真向かい、JR・地下鉄・各私鉄の新宿駅からは徒歩で約5分、マクドナルド隣のビルの6Fです。1Fは中華食堂「日高屋」屋さん。6Fに黄色の「碁」の看板が目印。見つからない時はお電話下さい。

新宿区歌舞伎町1-24-2 西武ビル6F
TEL 03-3232-8745

